

2019年3月期 決算説明会

株式会社コメリ



KOMERI

<http://www.komeri.bit.or.jp/>

本日の内容



- 1. 2019年3月期 決算概要**
- 2. 2020年—2022年3月期
主要政策・業績計画**

従来予想との差額



(金額: 百万円)

	2019年3月期				差 額
	予 想		実 績		
	金 額	前年比	金 額	前年比	
営業収益	358,000	104.7%	346,863	101.4%	-11,137
(既存店前年比)	100.1%		98.7%		-1.4
営業総利益	122,000	104.9%	119,109	102.4%	-2,891
営業総利益率	34.1%	+0.1	34.3%	+0.3	+0.2
販管費合計	103,300	104.0%	100,986	101.7%	-2,314
営業利益	18,700	110.2%	18,123	106.8%	-577
経常利益	18,800	110.0%	18,237	106.7%	-563
親会社株主に帰属 する当期純利益	11,700	107.3%	10,935	100.3%	-765

連結貸借対照表

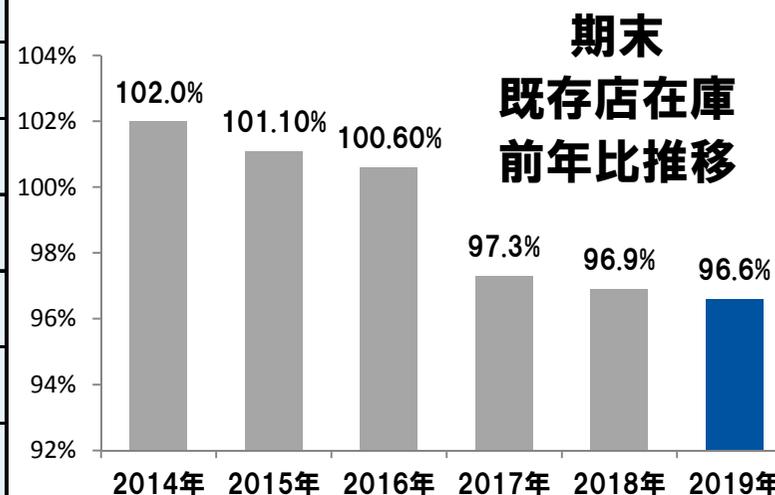


(金額:百万円)

	科 目	2019年3月	前年比	増 減
資 産 の 部	流 動 資 産	137,806	100.5%	733
	うち 商品	110,080	101.7%	1,874
	固 定 資 産	188,629	103.3%	6,020
	うち 有形固定資産	160,694	103.6%	5,655
	うち 無形固定資産	7,801	102.5%	188
	うち 投資その他の資産	20,133	100.9%	177
資 産 合 計		326,435	102.1%	6,753
負 債 の 部	流 動 負 債	96,462	104.2%	3,931
	うち 短期有利子負債	23,748	125.2%	4,775
	固 定 負 債	56,004	90.0%	6,188
	うち 長期有利子負債	35,425	83.0%	-7,529
負 債 合 計		152,466	98.5%	-2,256
純 資 産 合 計		173,968	105.5%	9,010
負 債 純 資 産 合 計		326,435	102.1%	6,753



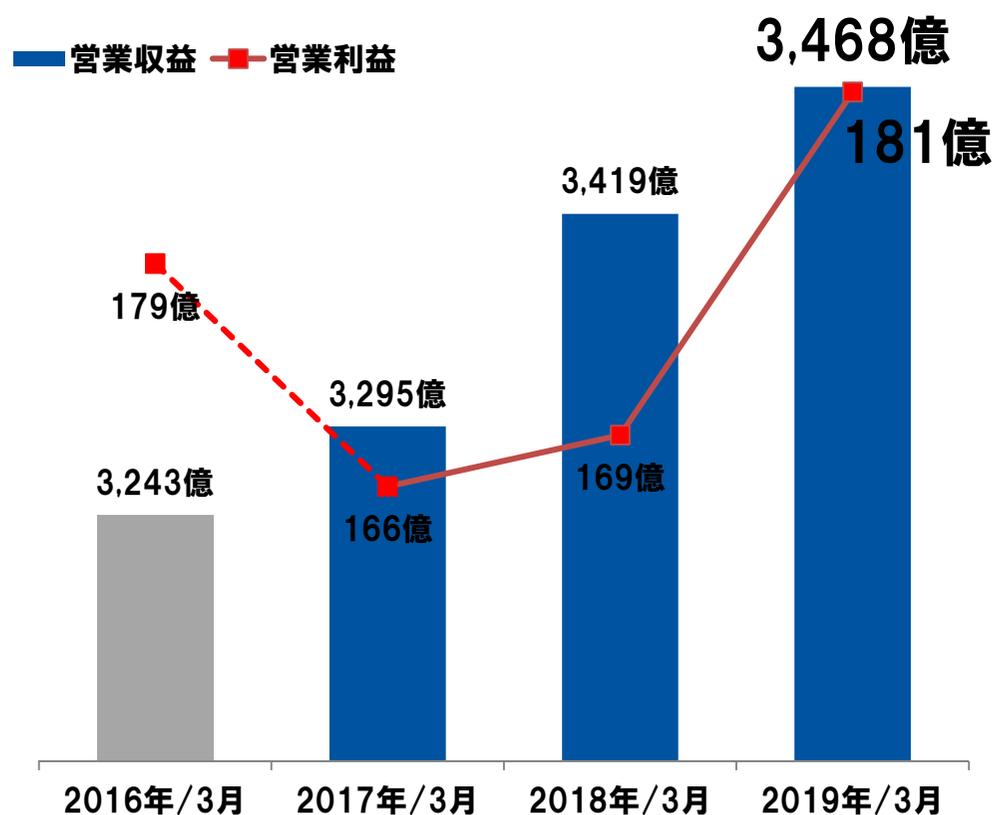
	2019年3月	前年比	増減額
既存店	93,903	96.6%	-3,264
新店	3,919	-	3,919
センター	9,148	111.1%	912
その他	3,110	111.0%	307
合 計	110,080	101.7%	1,874



前回中期経営計画振返り



2016年3月期-2019年3月期 業績推移



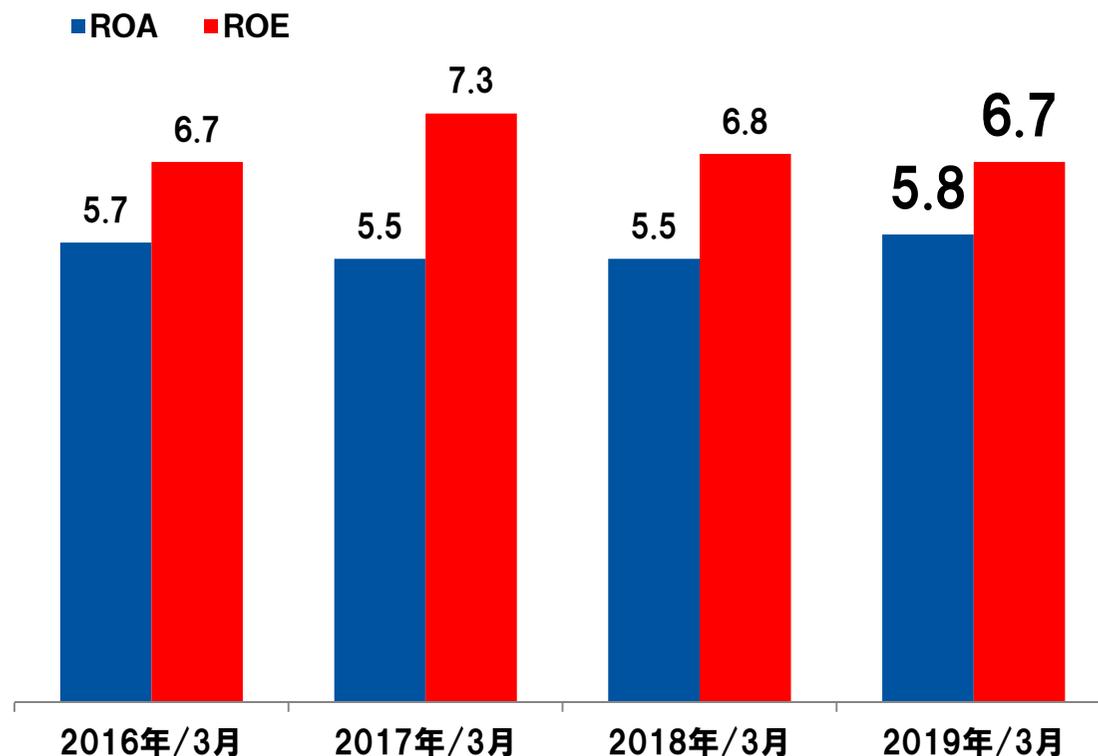
2016年3月期比較で
営業収益・営業利益
ともに増加となった。

営業収益
計画差 ▲312億
営業利益
計画差 ▲54億

前回中期経営計画振返り



2016年3月期-2019年3月期 業績推移



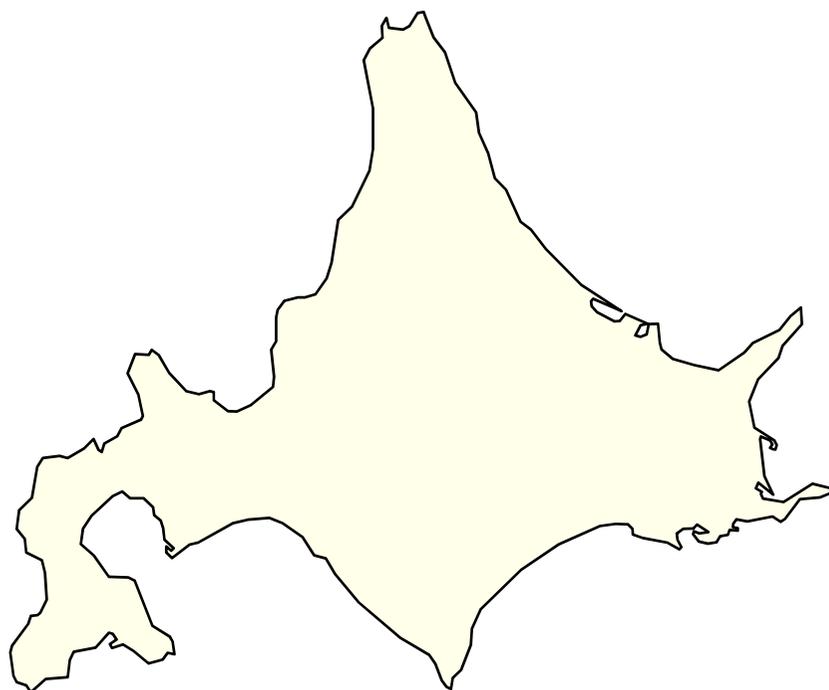
2016年3月期比較で
ROAは +0.1ポイント
ROEは ±0ポイント

ROA
計画差 ▲1.5ポイント
ROE
計画差 ▲1.5ポイント

前回中期経営計画振り返り



2016年3月期-2019年3月期



全国に1192店舗を展開

北海道は17店舗体制

2018年3月に

北海道流通センター稼働

※2019年3月末時点

前回中期経営計画振り返り



2016年3月期-2019年3月期



多様な働き方へ対応
2017年ホーム社員の採用開始
応募は増加傾向

前回中期経営計画振り返り



2016年3月期-2019年3月期



1級取得で
接客レベル向上

マイスター制度の取組み 社員スキル向上と モチベーションアップ

本日の内容



1. 2019年3月期 決算概要

**2. 2020年—2022年3月期
主要政策・業績計画**

主要政策



コメリの目指すもの

流通イノベーション

遅れた分野の流通の近代化

資材、建材



園芸、農業



主要政策



リフォーム資材関連市場 約4兆円

問屋・卸業
3兆円

HC等
1兆円

コメリの売上構成
1,000億円
2.5%

農業資材(肥料・農薬等)関連市場 約1兆円

JA関連
0.7兆円

商系

HC

コメリの売上構成
(園芸用品含む)
約800億円
約8%

主要政策



店舗戦略 出店

いつも安い、なんでも頼れる



身近な暮らしのパートナー



お客様が選びやすい、4タイプのお店

主要政策



主要政策



身近な暮らしのパートナー



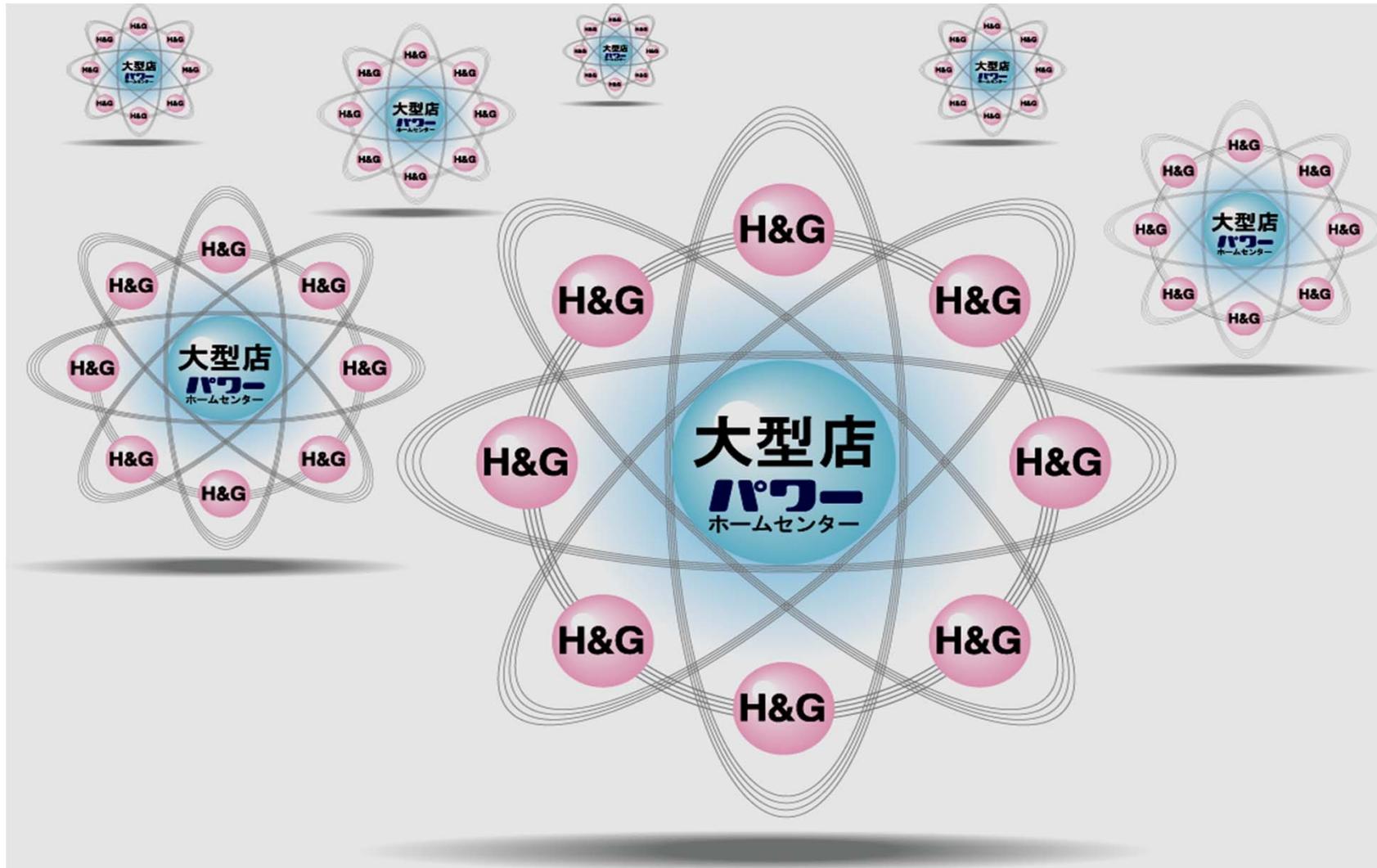
主要政策



主要政策



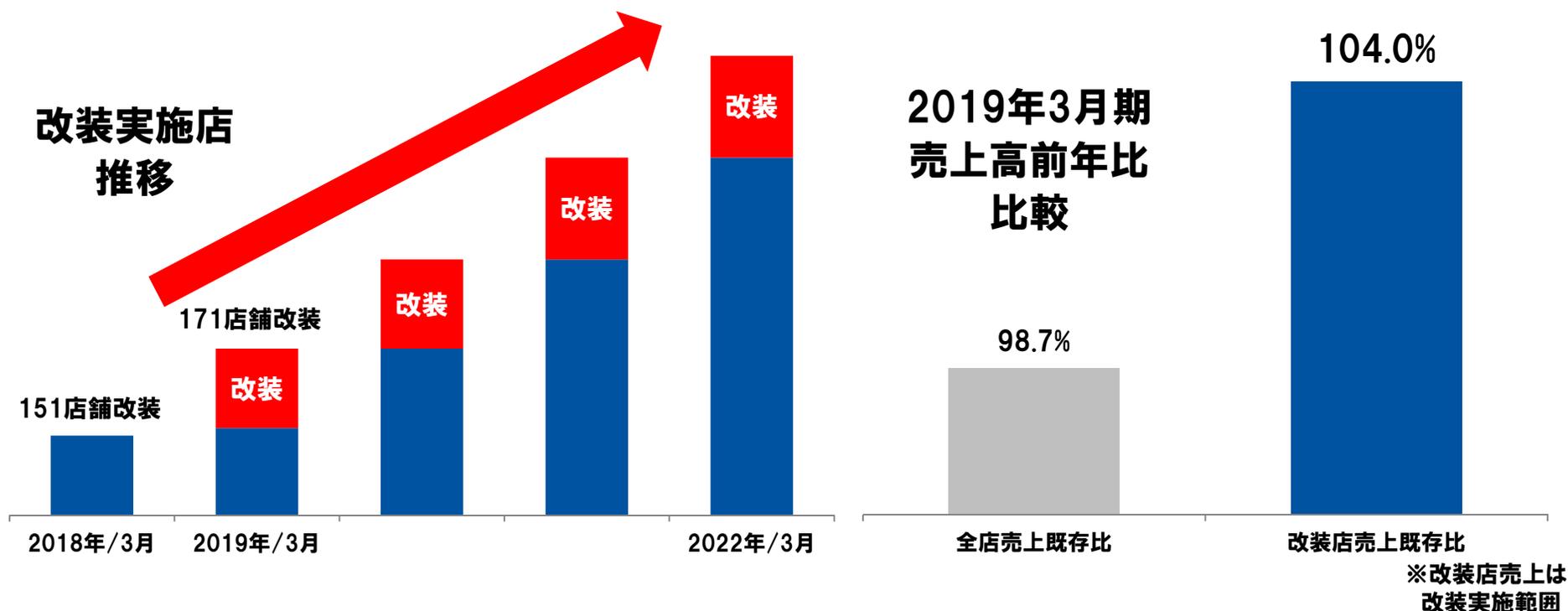
店舗戦略 出店



主要政策



店舗戦略 既存商勢圏の盤石化



既存店改装は継続して実施

効果の高い売場モデルを全国へ水平展開

主要政策



商品戦略 価格政策



EDLPが浸透

毎日同じ値段で安心できる

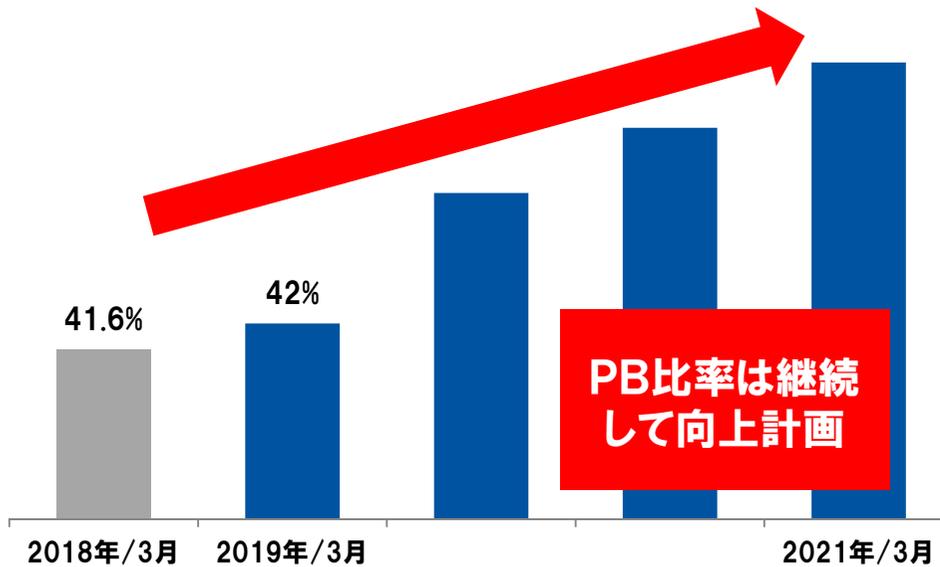
店づくりを目指す

主要政策



商品戦略 商品開発の強化

売上高に占める
PB比率推移



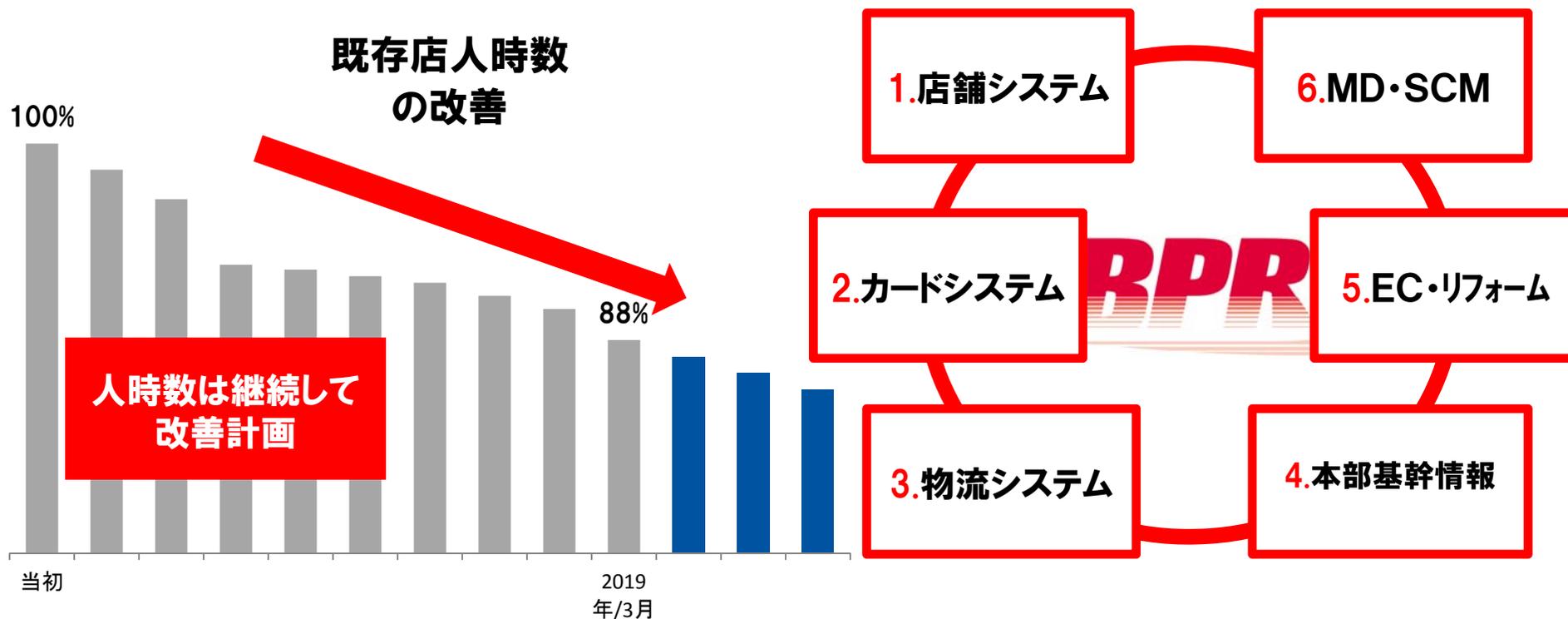
PB売上比率は継続して増加計画

ブランドエクイティの確立

主要政策



オペレーション



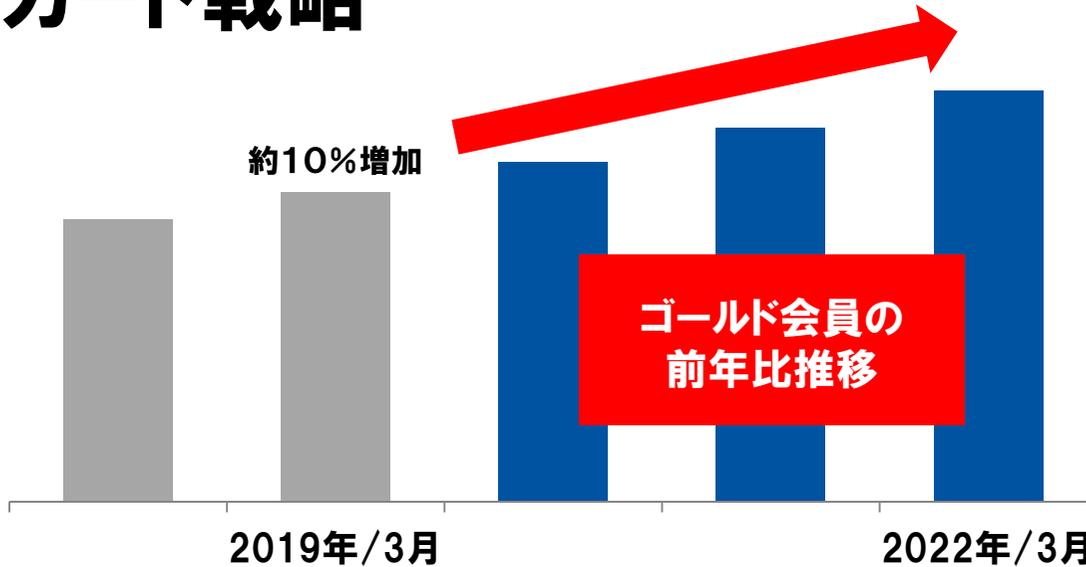
BPRの推進を継続

店舗・本部の生産性向上

主要政策



カード戦略



コメリカードで
365日毎日お得に!

使えば使うほど
翌年のポイントが
還元率UP↑

銅
ブロンズ

銀
シルバー

金
ゴールド

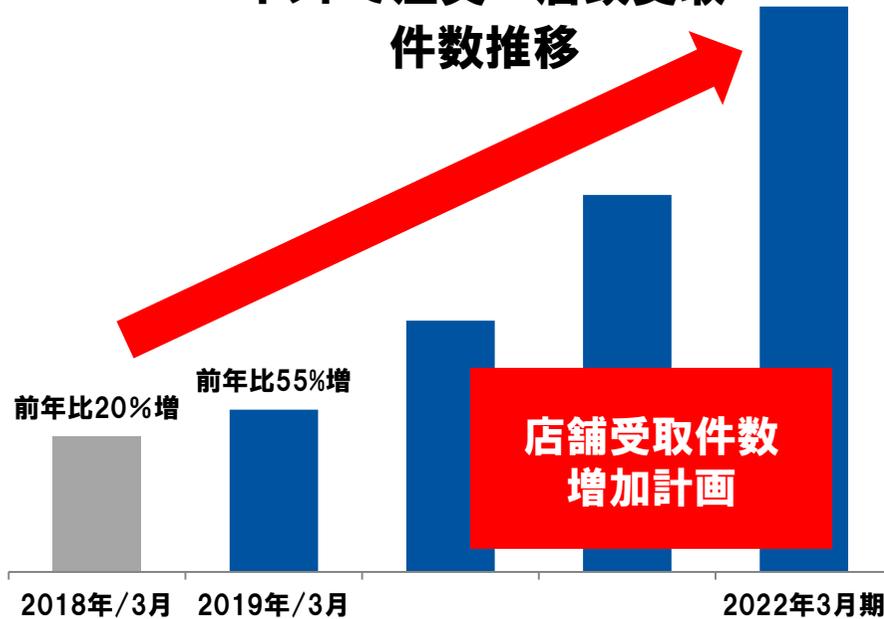
FSPによる固定客化
一人当たり来店頻度増加
多様な決済手段へ対応

主要政策



営業戦略 ネットと店舗の融合

ネットで注文→店頭受取
件数推移



KOMERI.COM



ネットで注文
店舗で受取

注文 13:00まで ▶ 受取 17:00までにご用意
注文 17:00まで ▶ 受取 翌朝までにご用意



自宅・職場近くのお店の在庫を確認



ネットで取り置き注文



取り置きしてお待ちしております



お店ですぐに受け取り
手数料¥0

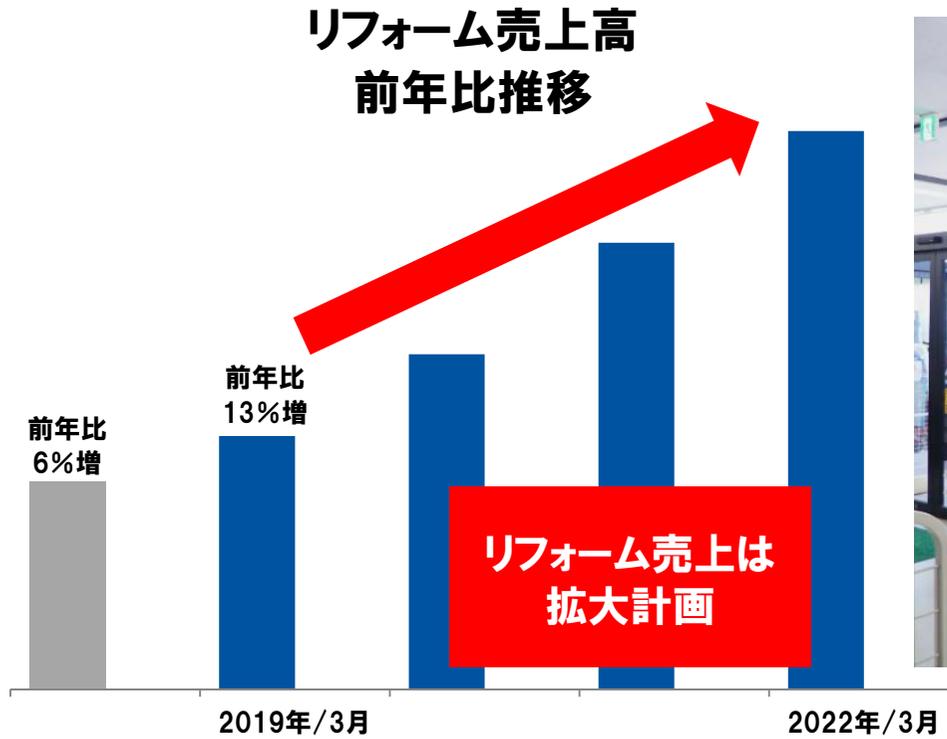
取り置きサービスが好調

全国の店舗とネットの融合を進める

主要政策



営業戦略 リフォームの強化

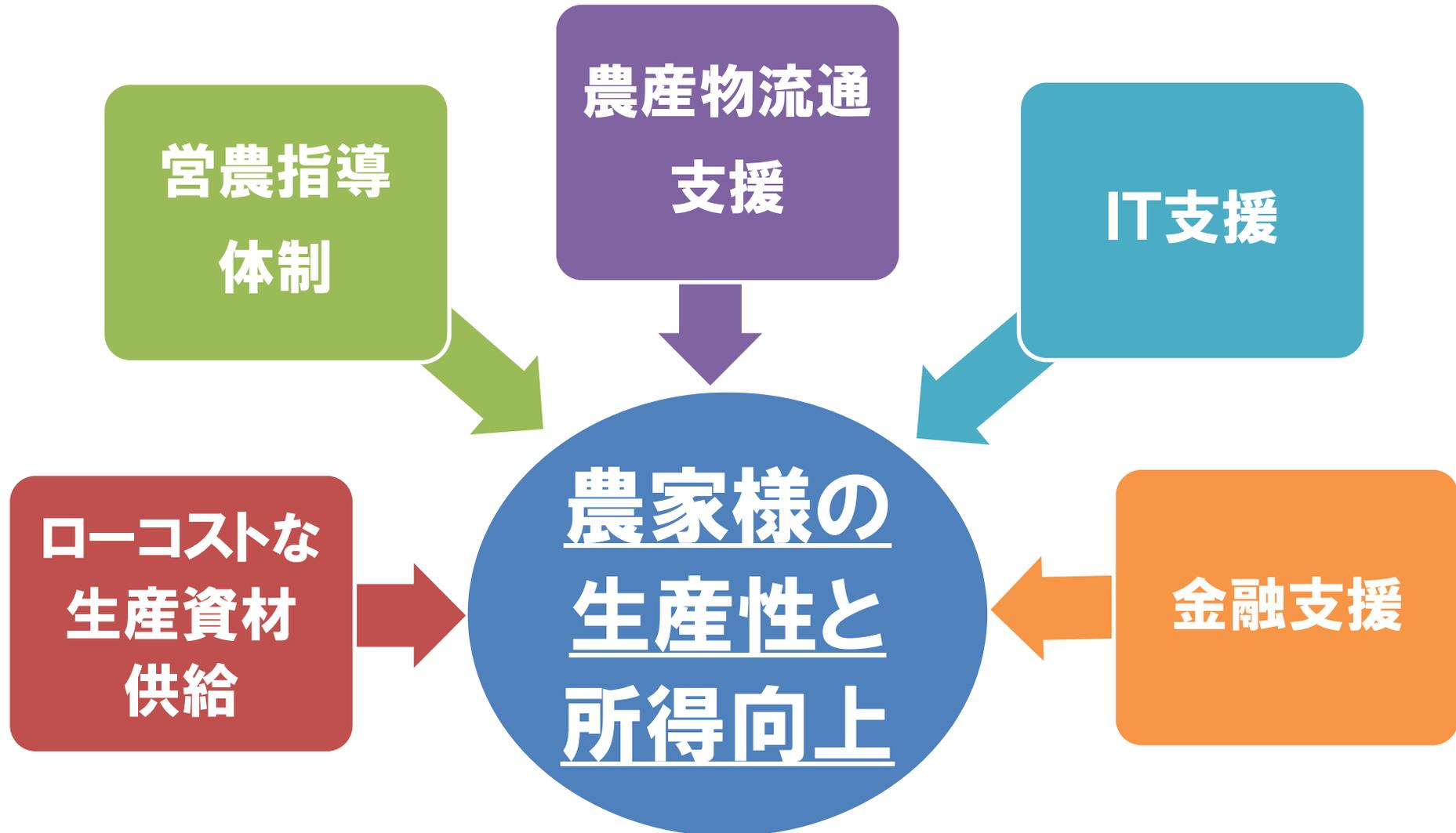


全国ハード&グリーンでリフォーム売場展開

主要政策



農業戦略 5本柱



主要政策



農業戦略 農家様の支援



6次産業化への対応

大規模農家様へのサポート体制確立

主要政策



新たな農家様の支援モデルを構築



主要政策



海外戦略



コメリタイランド
ホームページを開設

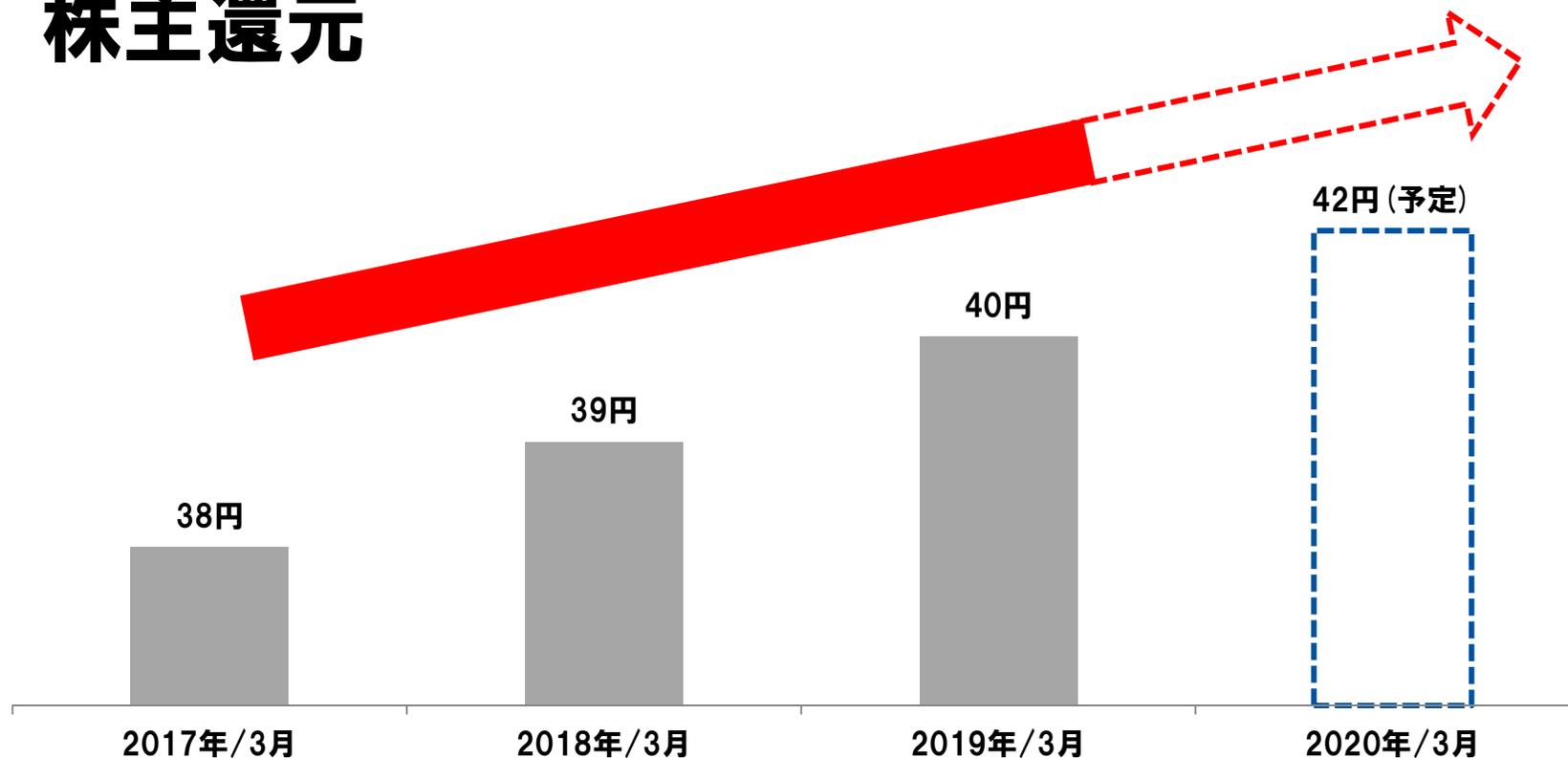
東南アジアへの進出

タイへハード&グリーン展開

主要政策



株主還元



**配当性向20%程度に
安定的な配当を継続**

HC事業を通じた環境活動



CSR



コメリ緑資金～利益の1%相当額を地域に還元



地域の緑化活動

全国860自治体との協定



雪梁舎美術館、フィレンツェ賞展を通じ 芸術を志す人々の育成に貢献

2019年-2021年中期経営計画



2022年3月期 業績数値計画

(金額:百万円)

	2019年3月期 実績	2022年3月期 目標	2019年3月期比
営業収益	346,863	382,000	110.1%
営業利益	18,123	25,000	137.9%
ROA	5.6%	7.1%	+1.5
ROE	6.5%	7.5%	+1.0

2020年3月期業績数値計画（連結）



	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	
	金額(百万円)	前年比	金額(百万円)	前年比	金額(百万円)	前年比
営業収益	341,956	103.8%	346,863	101.4%	358,000	103.2%
売上高	330,711	103.8%	335,107	101.3%	346,289	103.3%
(既存店前年比)	101.1%		98.7%		100.0%	
売上総利益	105,032	103.6%	107,353	102.2%	110,931	103.3%
売上総利益率	31.8%	±0	32.0%	+0.2	32.0%	±0
営業収入	11,244	101.8%	11,756	104.5%	12,154	103.4%
営業総利益	116,277	103.5%	119,110	102.4%	123,085	103.3%
営業総利益率	34.0%	-0.1	34.3%	+0.3	34.4%	+0.1
販管費合計	99,313	103.8%	100,986	101.7%	103,085	102.1%
営業利益	16,964	101.6%	18,124	106.8%	20,000	110.4%
経常利益	17,087	101.6%	18,237	106.7%	20,000	109.7%
当期純利益	10,907	99.0%	10,936	100.3%	11,700	107.0%
出 店	PW9、HC9、HG2		PW9、HC4、HG3		PW5、HG18、Pro3	
1株当たり純利益	215円35銭		215円90銭		230円98銭	



いつもそばに、ずっと

ココメリ

【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込とは異なる可能性があります。